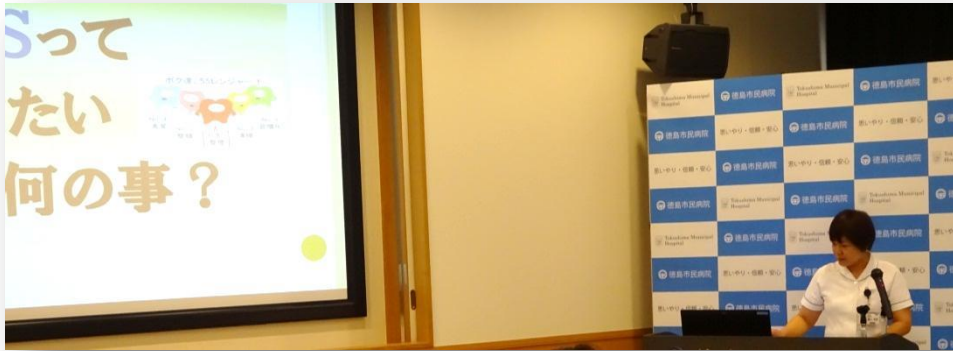


新人研修

5月17日（火）医療安全管理、看護必要度、安全なトランスファー（移乗・移動）について行われました。

平成28年度 新人研修
 8:30～10:00 医療安全管理について 藤川美恵 看護主査
 9:40～12:15 Let's KYT 近藤和美 看護主任主査
 13:00～14:10 看護必要度について 中野 操二 作業療法士
 14:10～16:20 安全なトランスファー 教育担当 兼松史枝
 16:20～17:00 記録と反省会



院内講師

研修風景



安全確認 よ～し!





安全なトランスファー



<感想>

- ・医療安全のために5Sの意識と危険予知能力を持って働く重要性を改めて感じた。
- ・KYT（危険予知トレーニング）の利点として安全のことはもちろん、感受性を鋭くすることやチームワークを高めることも可能であることを学んだ。
- ・仕事をしていく上で自分や患者さんの身を守るためにも必要なことなのでもう一度気を引き締めてミスをしてないようにしっかりと確認していきながら業務を行っていきたい。
- ・看護必要度がなぜ必要でどういう意味で記録しているのか理解することができた。記録の大切さや分かりやすい記録方法について学ぶことができた。
- ・看護必要度の記載内容は難しいが、しっかり記録をし、必要度をとっていかなければならないと感じた。
- ・安全なトランスファーは実際に体験することにより患者さんの気持ちを知ることができたので学んだことを生かしていきたいと思う。
- ・自分が何気なくしていたことが工夫一つで患者さんも自分も安楽になれるということを実感した。
- ・車椅子やベッドに移乗する際にはブレーキが必ずかかっていることを確認し、患者さんの安全を一番に考え、看護を提供できるようにしたい。

その他、たくさんの学びの記載がありました。

新人看護師たちの笑顔に教育委員たちも元気をもらいました。

次は6月29日（水）

感染防止技術、創部処置（ドレーン管理）、生体機能管理技術、3ヶ月フォローアップ研修です！